

【施設状況】

グループ名称	母子生活支援施設								
指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会					法人番号	5100005001689		
所管課	主	116000	子育て家庭福祉課	副					
構成施設	1505	母子生活支援施設(美和荘)							
施設分類	06	保健福祉2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	01	代行制
施設概要	居室(17)・心理室・保育室・緊急一時保護室・事務室・静養室・集会室・学習室・浴室(ボイラー室)・倉庫・自転車置き場								
施設設置目的	児童福祉法に基づき、配偶者のない女子またはこれに準ずる事情にある女子とその児童を共に入所させ、これらの者を保護し自立促進のためにその生活を支援する。併せて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする。								
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、施設の設置目的を踏まえた施設となる事を目指す。								
主な実施事業	母子への日常生活、就労、養育、地域生活に向けた自立支援事業、児童福祉法第38条に基づき実施。その他の事業として、各種行事、母親懇談会、避難訓練(毎月)を実施。								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	社会福祉法人長野市社会事業協会			当該指定管理者の 指定回数	4 回	
指定期間	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和3年度	令和4年度	対前年比	評価
		新規委託依頼世帯数	世帯	6	3	1	5	500%	3
		年間累計入所世帯数	世帯	66	58	55	32	58%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保護の実施に関する事 ・施設の運営に関する事 ・施設及び備品の維持管理に関する事 ・安全管理に関する事 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域向け子育て講座の開催 ・親子遠足 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献活動として花火大会を予定していたが、コロナウィルス蔓延の為、住民の方に花火セットをお配りした。 				
サービス維持・向上の取組み (広報等)		<ul style="list-style-type: none"> ・職員は相談支援・母子支援に関する研修会へ積極的に参加。 ・有資格者は専門の研修を受講しスキルアップに努めた。 							

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	4
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・随時、利用者からの申し出を受付 ・年2回(9月・12月)に施設長面談を実施。利用者が責任者へ直接申し出る場を設けている。 ・意見箱の設置(H23.4月から実施) ・定期的に母親懇談会・子ども会にて意見聴取 ・年1回施設利用についてのアンケート 	
		(3) 調査、会議等の結果	<ul style="list-style-type: none"> ・意見・要望は検討結果を利用者へ回答(母親懇談会に周知している) ・個別対応が必要な場合は申し出者と協議して対応している。 	
利用者からの評価・要望・苦情等	利用者からの評価	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを見てもらえる ・人が沢山いるので安心感がある ・いつも職員の方に助けていただいて感謝している ・親子遠足に関しては、普段、遠い所へは出かけることが難しいので、とても楽しむことができ思い出になった。 	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	特になし	
		<<対応措置>>	特になし	

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和4年度)				市の収支				評価		
	項目	年度計画額		収支実績額		項目	令和4年度決算			令和3年度決算(前年度)	
		金額	金額	項目	金額		金額	金額		項目	金額
収入	利用料金			利用料金		使用料		使用料		3	
	指定管理料	33,653,000		指定管理料	32,919,067	雑(納付金)		雑(納付金)			
収入	委託料			委託料		行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料		3	
	販売収入等			販売収入等		貸付料		貸付料			
収入	その他収入	14,000		その他収入	86,411	その他		その他		3	
						児童入所施設措置費等負担金	5,918,804	児童入所施設措置費等負担金	4,463,668		
計		33,667,000		計	33,005,478	入所者負担金	7,527,581	入所者負担金	5,400,260	3	
						計	13,446,385	計	9,863,928		
支出	人件費	24,168,000		人件費	23,551,958	指定管理料	32,919,067	指定管理料	32,520,384	3	
	設備管理費	629,000		設備管理費	1,085,579	委託料		委託料			
支出	備品購入費	1,224,000		備品購入費	1,223,712	需用費		需用費		3	
	修繕費	784,000		修繕費	783,420	役務費		役務費			
支出	光熱水費	716,000		光熱水費	715,575	使用料・賃借料		使用料・賃借料		3	
	事業費	784,000		事業費	570,766	修繕費		修繕費			
支出	事務経費	4,215,000		事務経費	4,134,468	工事請負費		工事請負費		3	
	本社経費	655,000		本社経費	655,000	備品購入費		備品購入費			
支出	その他	245,000		その他	210,000	その他		その他		3	
	計		33,420,000	計	32,930,478	計	32,919,067	計	32,520,384		
自主事業	収入			収入						3	
自主事業	支出			支出							
自主事業	自主事業損益		0	自主事業損益	0					3	
損益		247,000			75,000	差引	-19,472,682		-22,656,456		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和4年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									71.5%	3	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☑	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 8名 所長1 母子支援員2 少年指導員2(内1名書記兼務) 心理士1 嘱託医1 臨時職員1 (8名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☑	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☑	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☑	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☑	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	☑	4
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	☑	
	1 施設の利用者の個人情報を守るための対策が適切であったか		
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☑	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		3
	<ul style="list-style-type: none"> ・地区会議への出席・行事参加 ・企業による社会貢献受入 ・地域との防災協定の締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流を目的とした花火大会を実施予定であったが、新型コロナウイルス蔓延の為、住民の皆さんに花火セットを配った。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
施設の有効活用	3	12		
利用者評価	4	16	68	
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	6		
危機管理体制	4	16		
地域連携	3	6		

評価理由	<p>入所者の支援について、措置元の福祉事務所(市町村)と定期的な入所者(支援者)の状況報告などを行うことで、綿密な情報共有ができており、適切な支援が行われている。</p> <p>「3 利用者評価」について、利用者の意見・要望を聞く機会を多く設けており、苦情等もなく丁寧な対応を行っている。また、親子遠足などイベントを開催し、利用者のリフレッシュ等に配慮しているため「4」とした。</p> <p>「6 危機管理体制」について、防災訓練を毎月実施し、防犯カメラの設置や暗証番号式のドアロックの導入など、確実なセキュリティ対策が図られているとともに、入所者の状況に応じて追いかけて等の危険がないかを意識して対応しているため「4」とした。</p>
------	--

取組み・改善案等(施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	<p>様々な要因により生活に困難を抱えている母子が増加している社会情勢の中で、これらの母子の安全を確保し、安心して生活ができる場として必要性が高い施設であるが、建築後40年以上が経過し、老朽化が激しいうえ、耐震性が不足していることから、入所者の安全性を確保するため、施設の在り方について、早急に今後の方向性を決定する。</p>	<p>関係課及び指定管理者と協議を行い、今後の施設の在り方について検討を行った。</p>	

次年度の目標・取組み等(施設所管課)	<p>老朽化した施設の早期建替えについて関係機関と検討する。</p>
--------------------	------------------------------------

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

・有資格者は専門の研修を受講しスキルアップに努めている。その他ZOOMでの研修に参加し、支援力を養うように努めた。
 ・アフターフォローの充実
 アフターフォローに関する委員会を立ち上げ、退所に向けての支援計画書、退所後支援計画書、対象者リストを新たに作成し対応することにした。
 退所後、数年に渡り支援する家庭が増加しているため、問題が大きくなる前に対応し解決が図れるよう努めている。
 退所後、5年以内の世帯へ年2回ハガキを郵送している。

② 業務の効率化に対する取組み

・支援の充実と効率化を目的に、職員の業務内容と分担を全職員で見直した。
 ・業務内容の再編成、変更を行い新年度に向けた効率化を図った。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

② 次年度以降の取組み

支援に関する事

・性教育研修等利用者と職員参加による研修の実施。
 ・支援向上を目的とした研修の開催と参加。
 ・利用者のアンケートの実施。

地域連携に関する事

・地域会議への参加し地域との交流を深める。
 ・母子に関する地域福祉ニーズの把握と支援事業の実施

施設の維持管理に関する事

・施設建て替えの方向性は長野市から示されたが、必要な所は修繕していく。運営については長野市と協議し方針を決定する。